



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



吾平 大隅広域公園でサシバを観察

10月14日、大隅広域公園で「サシバの渡り観察会」が行われました。サシバは、ワシタカ類に分類され、渡りを見せる代表的な鳥です。九州でも有数の観測点である大隅広域公園では、毎年9月下旬から10月中旬にかけて観察できます。当日は、県外からも参加者が集まり、多くのサシバを観察しました。



「体育の日」にスポーツフェスタを開催

10月14日、串良平和アリーナや鹿屋体育大学など市内5会場で「スポーツフェスタinかのや」が開催されました。同フェスタには、子どもから高齢者まで約780人が参加。卓球、バドミントン、サッカー、テニス、水泳、グラウンド・ゴルフの6種目のスポーツ交流大会や教室が行われ、参加者は仲秋にさわやかな汗を流していました。



輝北 雨にも負けずたすきをつなぐ

10月5日、輝北町の輝北ダム周辺で「第8回輝北ダム一周駅伝競走大会」が行われました。この大会は、輝北地区の旧小学校区対抗で行われ、4チームが参加。選手はダム周辺の全11区間のコースを、雨にも負けず沿道の声援を受けながら力いっぱい走り抜けました。結果は次のとおり。優勝＝市成校区 2位＝百引校区 3位＝高尾校区 4位＝平南校区



鹿屋市総合防災訓練を実施

10月4日、鹿屋中央公園内で「平成25年度鹿屋市総合防災訓練」を実施しました。今年の訓練は、これまで関係機関相互の情報伝達や応急対策訓練等を中心とした内容に、陸・海上自衛隊や医師会等による多数傷病者救出・救護訓練をはじめ、神奈川県綾瀬市への応援要請訓練や生き埋め者救出訓練、炊き出し訓練等の実践的な訓練を追加した23項目を実施。向江・共栄・新栄・新生町内会や鹿屋幼稚園・アソカ保育園児の皆さんなど、多くの市民も参加して、22機関4団体、計550人による総合的な訓練として行われました。緊張感が漂う中、参加者は日ごろの鍛錬の成果を遺憾無く発揮していました。



吾平 第47回美里あいら体育大会各種競技で躍動

10月13日、さわやかな秋晴れの下、「第47回美里あいら体育大会」が吾平運動場で開催され、幼児から高齢者まで多くの参加者で賑わいました。競技は吾平地域10町内会対抗で、「ムカデ競争」や「年代別リレー」などの採点種目では熱戦が繰り広げられたほか、園児の「ゆうぎ」や地域女性連による「マスゲーム」では会場から温かい拍手が送られました。また、趣向を凝らした応援合戦が大会を盛り上げ、会場は終始大きな声援に包まれていました。結果は次のとおり。優勝＝中央東町内会 2位＝神野町内会、3位＝中央麓地区町内会

串良 秋晴れの下串良各校区で運動会を開催

10月13日、串良・上小原・細山田の3校区で、恒例の大運動会が開催されました。好天に恵まれた各会場では、幼児から高齢者までみんなが楽しめるよう二人三脚や玉入れなどの種目が行われ、接戦のたびに大きな歓声と拍手が上がっていました。また、校区独自の趣向を凝らした催し物では会場を笑いの渦に包みました。会場に集まった参加者は、様々な種目で熱戦を繰り広げ大運動会を楽しみながら親睦を深めていました。



▲串良校区



▲上小原校区



▲細山田校区



鹿屋 約260年伝承されている鉦踊りを披露

10月6日、王子町内などで王子町と川東町光同寺地区に伝わる「鉦踊り」が奉納されました。この踊りは、江戸時代後期に和田井堰取水口から下流の川東町までの通水を記念して生まれたもの。当日は、町内に約50年伝承されている銭太鼓とともに、朝から王子町内を巡回。和田井堰公園内の水神碑に奉納し、繁栄と豊作を祈念しました。



県茶品評会で高い評価を受ける

鹿児島県茶品評会において6年連続となる産地賞や、特別賞を受賞した鹿屋市茶業振興会の会員が、10月3日市役所を表敬訪問しました。農林水産大臣賞を受賞した東原町の田中被男さんは「今回の受賞におごることなく、これからも安全安心な品質の良いお茶を作っていきたい」と今後の目標を話してくれました。



鹿屋 直木賞作家がばら園で恋愛小説を書く!

10月2日、直木賞作家の角田光代さんが、「かのやばら園」を訪れました。これは、「小説新潮」の12月号（11月22日発行）に掲載される「かのやばら園」を舞台とした恋愛小説を執筆するための取材で訪れたもの。角田さんは、「広々として周囲の景色も美しいばら園の雰囲気を感じられるように描きたい」と話しました。